

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.6 No.7	○身体拘束をしないケアの実践 ○虐待の防止の徹底 現在は身体拘束や虐待の事例はない。緊急時対応マニュアルを含め、各種マニュアルを整備し、いつでも見られるように設置している。 しかし、職員全体での勉強会を行っておらず、知識も曖昧になっているため、有事の際に慌てず、適切な対応が出来るよう復習する必要がある。	全職員が緊急時や有事の際に、各種マニュアルに沿い、落ち着いて、適切な対応が出来るようになる。	《スケジュール》責任者:夏堀 ※各月での勉強会の実施 4月…感染症予防と対処法について 5月…食中毒予防と対処法について 6月…急変時の対応について 7月…高齢者虐待防止について 8月…介護事故防止について 9月…火災発生時の避難訓練の実施 10月…身体拘束について 11月…無断外出及び行方不明者発生時について 12月…車両事故発生時の対応法について	9か月
2	No.42	○口腔内の清潔保持 口腔ケアの実施について、資格取得時や入職時に勉強・実習している。 マニュアルも整備されているが、定期的な勉強会は行っていない。全職員が知識や技術の習得、実践力を身に付けるまでには至っていない。 ただ出来るようになるのではなく、なぜ行うか根拠を理解し、その方の状態に合わせた口腔ケアを、全職員が同じく出来るように学ぶ必要がある。	全職員が適切な口腔ケアを実践でき、正しい知識を身に付けることが出来る。	《スケジュール》責任者:佐々木 4月…口腔ケアについて職員に意識調査を実施 5月…課題共有のため、意見交換会を実施 6月…口腔ケア勉強会【用具・用途編】 7月…口腔ケア勉強会【感染症編】 8月…口腔ケア勉強会【嚥下障害編】 9月…口腔ケア勉強会【認知症編】 10月…口腔ケア勉強会【自歯編】 11月…口腔ケア勉強会【義歯編】 12月…口腔ケア事例検討会及び意見交換会	9か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。